



日本語でサマーキャンプ

東京・フロストバレーYMCA 参加者の募集を開始

東京・フロストバレーYMCA(以下「YMCA」)は、今年も日本語のサマーキャンプを実施。参加者の募集を開始している。キャンプ地はキヤッツキル自然保護地区にあるフロストバレーYMCA(NY州クラリービル、フロストバレーロード200番地)で、自然環境、施設、スタッフ、プログラムの全てが日本語で提供される。今年度は280名が参加した。今年から8月23日の間に4期予定されている。「チャレンジ12泊13日の「チャレンジ」



幼児部で豆まき

NY補習授業校W校で

ニューヨーク補習授業校ウエストチエスタ1校(川崎淳一郎校長、児童生徒数434人)は3日、恒例の節分豆まきを行った。参加したのは幼児部の児童たち。この日のために児童たちは豆を入れるオジジナルの枀を手作りした。その枀と豆を手に、今年も赤や青の鬼に変装した保護者ボランティア及び校長先生に向けて「鬼は外、福は内」と掛け声を上げながら鬼退治をした。お面を付けて、棍棒を持った鬼たちを見て怖がる児童の姿もあつたが、寒さにも負けず、児童たちは日本の節分行事を楽しんだ。



育英サタデー節分

マンハッタン校で

2月3日、育英サタデー1スクールマンハッタン校(牧野佳代子ディレクター)は、園児児童生徒数130人は幼児部にて恒例の節分の集いを実施した。今年度は「豆まき」のテーマで、例年のサタデースクールより大盛り上がりの中、まずはクラスでそれぞれがお面を制作した。赤オニ、青

育英サタデー節分

マンハッタン校で

オニ、世界に一つだけの素敵なオニが完成した。集いの冒頭では、まず「鬼」についての話を聞いた子ども達。鬼はヒイラギのトゲや炒った大豆やイワシの匂いが嫌いなことを知って、「豆まきへの期待が高まった」。節分の次の日から春、「立春」になり、季節を分ける、春という意味でもあることを学んだ。

楽しい
週刊NY生活
デジタル版
www.nyseikatsu.com

令和5年度 表現学習発表会

プリンストン日本語学校

プリンストン日本語学校(平本秀次校長)は1月21日と28日、補習校およびプリンストンコースの中高生による表現学習発表会を開催した。司会進行の高校生から名前と演題を紹介されると、生徒たちは3分程度のスピーチを行った。スクリーンにて写真や動画を使った発表もみられた。どの生徒も観客の前に堂々とした態度で臨んでいた。演題はスポーツ、文化(アニメなど)、法律、教育、国際問題、社会問題、環境問題、世界情勢、政治経済、宇宙、昔話や神話として個々の人生観についてと多岐にわたり、難しい演題に対して率直な意見を堂々と伝え、会場から拍手喝采を浴びた。



こどものくに幼稚園 節分の豆まき

こどものくに幼稚園は2日、節分の豆まきを行った。「こども、くるよね」と鬼の存在にドキドキしていた子ども達、その鬼をお面や衣装を作った表現し、当日は身に着けて豆まきにのぞんだ。当日は全クラスが集合し、「豆まき」の歌をうたったり、「おにはーそとーふくはーうちー」と飾られた鬼に向かって「夢中で投げたりして盛り上がった。その後ドンドン!と太鼓の音を鳴らして突進して来た青鬼。それに驚いて走った子ども達の中には赤鬼が現れ、鬼に挟まれた子ども達は一心不乱に逃げ回った。心の中に鬼と向き合い追いつくことができた経験が、またこれからの子ども達の心の成長につながっていくだろう。



ニュージャージー日本人学校 節分集会を開催

心の鬼を追い出そう!

ニュージャージー日本人学校(櫻井幹也校長)初等部は、2日に「節分集会」を開催した。一人一人、心の中に潜んでいる鬼を表現した後に、登場した赤鬼と青鬼に向かって発砲スチロールの豆を投げつけて鬼を退治した。鬼を退治した後、子ども達の心は晴れやかになったようだ。そして、心の中に残っている自分のよいところをカードに書き留めた。アメリカに生まれながらも、日本の伝統行事に触れる楽しい時間となった。

令和5年度 表現学習発表会

プリンストン日本語学校

プリンストン日本語学校(平本秀次校長)は1月21日と28日、補習校およびプリンストンコースの中高生による表現学習発表会を開催した。司会進行の高校生から名前と演題を紹介されると、生徒たちは3分程度のスピーチを行った。スクリーンにて写真や動画を使った発表もみられた。どの生徒も観客の前に堂々とした態度で臨んでいた。演題はスポーツ、文化(アニメなど)、法律、教育、国際問題、社会問題、環境問題、世界情勢、政治経済、宇宙、昔話や神話として個々の人生観についてと多岐にわたり、難しい演題に対して率直な意見を堂々と伝え、会場から拍手喝采を浴びた。

NY補習授業校L1校 節分行事を開催

鬼のお面を作成

(川崎淳一郎校長)は3日、幼児部恒例の節分行事を行った。年中・年長のそれぞれ別のクラスは、この日のために鬼のお面を作成。年中うさぎ組と年長くら組では、紙皿や厚紙に折り紙やキラキラ輝くガーランドなどを貼って顔のパーツや髪、目を貼り付け、さまざまな表情を見せる色とりどりの鬼のお面が完成した。当日、幼児達は教室で節分の紙芝居を見たり、童謡「まめまき」をみんなと一緒に歌ったり、「鬼は外!福は内!」の掛け声の練習は準備万端。自作の鬼のお面をかぶり、新聞紙で作った豆を抱えて、いよいよ豆まきの会場である体育館へ。今か今かと待ち構える幼児達の元に滝俊明教頭と当校スタッフが扮する赤鬼と青鬼が突然現れる。全員元気がよく「鬼は外!と大声で叫びながら、鬼に向かって一斉に新聞紙の豆を投げ始めた。子ども達からは歓喜の音が上がった。「もつと鬼退治をしたかった!」と嬉しそう。幼児部と初等部1・2年生には、自宅でも節分を楽しんでもらうために、保護者会から節分豆が配られた。

NY補習授業校L1校 節分行事を開催

鬼のお面を作成

(川崎淳一郎校長)は3日、幼児部恒例の節分行事を行った。年中・年長のそれぞれ別のクラスは、この日のために鬼のお面を作成。年中うさぎ組と年長くら組では、紙皿や厚紙に折り紙やキラキラ輝くガーランドなどを貼って顔のパーツや髪、目を貼り付け、さまざまな表情を見せる色とりどりの鬼のお面が完成した。当日、幼児達は教室で節分の紙芝居を見たり、童謡「まめまき」をみんなと一緒に歌ったり、「鬼は外!福は内!」の掛け声の練習は準備万端。自作の鬼のお面をかぶり、新聞紙で作った豆を抱えて、いよいよ豆まきの会場である体育館へ。今か今かと待ち構える幼児達の元に滝俊明教頭と当校スタッフが扮する赤鬼と青鬼が突然現れる。全員元気がよく「鬼は外!と大声で叫びながら、鬼に向かって一斉に新聞紙の豆を投げ始めた。子ども達からは歓喜の音が上がった。「もつと鬼退治をしたかった!」と嬉しそう。幼児部と初等部1・2年生には、自宅でも節分を楽しんでもらうために、保護者会から節分豆が配られた。

北米伊藤園

新俳句グランプリ 2024

あなたの新俳句、ご応募お待ちしております!

今年のグランプリは10/31まで開催。毎月第4週目号に掲載される日本語句7句、英語句7句、18歳以下の句7句が年間大賞の候補です。各部門、金賞、銀賞、銅賞受賞者には豪華賞品が送られます。

詳細、応募要項は www.artofhaiku.org をご覧下さい!

主催: ニューヨーク生活プレス社 特別協賛: 北米伊藤園

こどものくに幼稚園

♪夢をのせていま世界へ♪

異文化に暮らす幼児の健全な発育に欠かせない母国語の重要性は、意外と知られていないのが現状です。本園は心、知、体そして社会性をバランス良く発達させるために理想的な保育環境を追求して45年の実績を誇ります。研究を重ねたプログラムと献身的な教師陣が、世界にはばたく日本人を育むお手伝いをします。子どもたちの目の輝きが違います。ぜひ一度ご見学下さい。

途中入園についてのお問い合わせ、また園見学ご希望の場合は園にご連絡ください。

252 Soundview Avenue
White Plains, NY 10606
E-mail: kk@kodomony.org

資料請求先: Tel: 914-949-0067
Fax: 914-949-0247
URL: www.kodomony.org

ニューヨーク育英学園

創立1979年 Independent Non Profit Organization

2024年度育英サマー ニュージャージーキャンパス

サマースクール	期間:前期...6月24日~7月12日 後期...7月15日~26日 対象:幼稚園年少児~小学6年生
キャンプ@Lake Greeley	期間:6月23日~7月7日 対象:小学1年生~中学3年生
野球教室	期間:前期...6月24日~7月12日 後期...7月15日~26日 対象:小学生
いろは日本語教室	期間:前期...6月24日~7月12日 後期...7月15日~26日 対象:小学生
英語学サマースクール	期間:前期...6月24日~7月12日 後期...7月15日~26日 対象:小学生

ドア・ツー・ドアのスクールバス運行
申込:2月9日1pm~先着順
8 West Bayview Avenue
Englewood Cliffs, NJ 07632
Phone: (201) 947-4832
www.JapaneseSchool.org
summerschool@nyikuei.org